

No	14	分類	3-(1)-イ	資料名	だいじょうぶ	学年	4年	領域	道徳	2-(3)
----	----	----	---------	-----	--------	----	----	----	----	-------

1 ねらい

- 障害のある友だちのよさや思いを受け止め、仲間のなかで自分を高めていこうとする態度を身につける。

2 趣旨

- 一人一人の「その人らしさ」を受容し、お互いの個性を尊重し合う態度を育むことは、共生社会を実現していくための重要な基礎を築くものである。
- プールに飛び込んだ友だちのことをおぼれていると心配する「あっ君」と、その優しさに応える友だちの姿を通して、「あっ君」のことを周囲がどのように受け止めているのか考えさせる。
- 「あっ君」と友だちの温かいふれあいの様子から、共に学び、共に伸びることの大切さに気づかせる。

3 配慮事項

- 学級に障害のある児童が在籍している場合、障害の状況や保護者の気持ち、学級の実態などを十分把握し、連携を保ちながら指導することが必要である。

4 展開例

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
<p>1 「あっ君」の様子を捉える。</p> <p style="text-align: center;">「あっ君」は、どんな子ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生のほっぺを両手で挟んだりなでたりする。 ・プールでバタ足やわに歩きをする。 ・水が顔にかかるのを嫌がる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あっ君の友だちと関わる様子や行動から、あっ君の人柄やプールでの様子について捉えさせる。
<p>2 「助けて」とさげふ「あっ君」に対するみんなの気持ちについて考える。</p> <p style="text-align: center;">「助けて」とさげふ「あっ君」のことを、クラスみんなはどのように思っているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あれはおぼれているんじゃないよ。 ・大丈夫だよ。 ・心配しなくていいよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・とし君がおぼれていると思い込んで心配するあっ君とその優しさに応えようとする友だちの様子から、学級の友だちがどう受け止めているのかを考えさせる。
<p>3 「あっ君」のことをうれしく思うとし君の気持ちを考える。</p> <p style="text-align: center;">とし君は、「あっ君」にどんな言葉をかけたいと思っているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくのことを心配してくれてありがとう。 ・あっ君は本当に優しいね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・心配してもらったとし君の立場になって、あっ君に対する気持ちを表現させる。
<p>4 「あっ君」との接し方について考える。</p> <p style="text-align: center;">あなたなら、「あっ君」とどのように接していきたいですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あっ君の気持ちが分かるようになりたい。 ・あっ君が優しくしてくれるように、あっ君にも優しくしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あっ君の学級の一員になったつもりで、あっ君とどのように接したらよいかを考えさせる。 ・学級の一員として考えさせることにより、お互いを尊重し、助け合える人間関係づくりにつなげる。